

リハビリ型デイサービス「LET, S倶楽部」の 第2事業所が、1日型として 東京・亀戸にオープン

リハビリ型デイサービス「LET, S倶楽部」をFC展開する株式会社「ステーション」は、2010年11月1日、東京都江東区に直営の第2事業所となる「LET, S倶楽部亀戸」をオープンした。同事業はリハビリ型デイサービスの専門コンサルティング企業であるリハコンテンツ（代表：山下哲司氏）と業務提携し、展開しているもの。

9月に千葉県船橋市でオープンしている第1事業所は半日型であるが、今回は1日型の施設

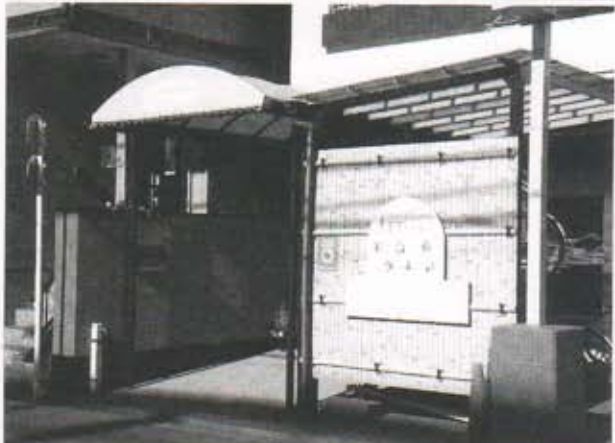
とした。55坪の施設内には、リハビリ専用トレーニングマシンが6台、浴槽2台を備えている。もともと、地元企業が預かり型デイサービス施設を経営していたものを事業継承したもので、利用者も引き継ぐかたちでスタートしたため、すでに30名の契約者を確保。定員15名のところ1日平均10名の利用がある。利用者は半径3km圏内の居住者で送迎つき。全体の3分の1はまったく新規の契約者で、すべてケアマネージャーからの紹介による。パワーリハビリ型デ

サービス施設では1日型は珍しいということ、半日型と1日型を用意することで、ケアマネージャーにとっても紹介の選択肢が広がるという。施設面積は半日型で35坪、1日型で80坪を標準としている。なお、トレーニングマシンは日本で唯一、ドイツの医療認証「TUV/ZAT認証」を取得した機器を使用している。

FC加盟に対する問合せは、業種を問わずさまざまな企業からあるといい、すでに6社がFCに加盟。3月から5月までに新潟や高知など6事業所のオープンを控えている。

同FCの特徴は、人材の採用・教育にあるといえる。機能訓練指導員を除き一般スタッフは介護事業の未経験者の採用にこだわっており、性格や接客能力を重視。若くよい人材を確保し、収益性を高めるうえでポイントになっている。

会社では、2012年までに150事業所の開設を目標としている。



直営2施設目となる「LET, S倶楽部亀戸」は1日型デイサービス施設としてオープン

LET, S倶楽部資金内訳

(単位：円、税別)

大項目	小項目	全日型80坪	半日型35坪
初期固定費	申込金	500,000	500,000
	入会金	1,500,000	1,500,000
	事業所設計費	基本300,000+ (坪数×10,000)	基本150,000+ (坪数×10,000)
	事業所開設費	1,500,000	1,000,000
	研修費	基本1,000,000+ (坪数×10,000)	基本800,000+ (坪数×10,000)
	HP作成費	300,000	300,000
	保証金	500,000	300,000
合計		7,200,000	5,250,000
ランニング費用	月額会費	月額250,000	月額170,000

※初期投資は、上記以外に物件取得費、内外装費、PCシステム費、リハビリ機器費、設備費、備品費が必要（別途見積り）

株式会社ステーション

TEL.03-3448-0192

http://www.lets-club.jp/

<http://www.yugitsushin.jp>

正確性とタイムリー性に心がけた紙面づくり

遊技通信は昭和26年の創刊以来、パチンコ業界の定評を頂いてきました。毎月の発行部数は日本ABC協会（新聞雑誌誌協公認）の公表を受けています。

業界ニュースのダイジェストを毎週火曜日に発信

業界のニュース・動向を中心に、ニュース解説・論評や最新遊技機など各種情報を提供しています。弊社Webサイトからお気軽に申し込みたい。

株式会社 遊技通信社

東京都台東区東上野2-13-12 M&Mビル6階
TEL: 03-3832-0022 FAX: 03-3832-0365
e-mail: webmaster@yugitsushin.co.jp